

案件 No. BZ23-008

技術商談会日程：12/19（火）10:30～17:00 | 会場：まるまるひがしにほん

【タイトル（30字以内）】 筐体・構造部品の少ロット生産技術	
依頼企業の概要	<ul style="list-style-type: none">・企業名：沖電気工業株式会社・URL：https://www.oki.com/jp/・事業内容：情報・通信機器製造/販売
提案者に求める協業形態（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 共同研究・開発 <input type="checkbox"/> 技術ライセンス <input checked="" type="checkbox"/> 試作対応 <input checked="" type="checkbox"/> 受託開発 <input checked="" type="checkbox"/> 受託加工 <input checked="" type="checkbox"/> 部材供給 <input type="checkbox"/> 技術シーズの事業化 <input type="checkbox"/> その他（ ）
産業分野（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 医療・ヘルスケア <input type="checkbox"/> 環境・エネルギー <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> モビリティ <input type="checkbox"/> 機械・精密 <input type="checkbox"/> 測定・計測 <input checked="" type="checkbox"/> 電気・電子 <input type="checkbox"/> 化学・素材 <input type="checkbox"/> 食料品・飲料 <input checked="" type="checkbox"/> 情報通信 <input type="checkbox"/> IoT <input type="checkbox"/> AI <input type="checkbox"/> その他（ ）
技術ニーズ概要（200字程度で記載してください）	樹脂製の小型情報通信機器（ルーター、電話機など）の試作機、顧客向け検証機、コンセプトモデルなどは、大量生産をする為の本金型を起工する数量規模ではなく数台～100台程度の製造が主流です。筐体はカスタム設計をしており、必要な製造台数に適した筐体・構造部品の少ロット生産技術が必要です。
< 案件内容 >	
<u>1) 技術ニーズ詳細とその背景等</u>	
<ul style="list-style-type: none">・100台規模で樹脂筐体を製造する場合、簡易成型型では複数型が必要となり本金型ではコスト高になってしまう為、これらの中間規模の樹脂成形ができる生産技術を求めています。・金属構造部品の場合（ヒートシンク等）、切削による製造が主流ですがコスト高の傾向となる為、これに代わる金属3Dプリンタ造形サービス等の別の生産技術を求めています。	
<u>2) 想定している用途・仕様</u>	
<ul style="list-style-type: none">・顧客評価・検証機用筐体 素材：ABS/PC相当（難燃性：UL94-V0を求める場合あり） 耐熱：-30℃～120℃程度（詳細は別途相談）・電子部品放熱用小型ヒートシンク 素材：アルミ相当の熱伝導率	
<u>3) 想定されるスケジュール、ビジネス規模</u>	
<ul style="list-style-type: none">・発注から納品まで約2週間～4週間（サイズ、数量規模により要相談）・年間の案件件数：5機種程度 年間販売台数・購入単価などは、発注案件の仕様ごとに異なる為、要整合	

4) 現時点で求める技術の完成度

・既に、実用化された技術で、市場実績のあることが望ましいです。実用化までの道筋がたっている技術であれば、別途整合

5) 期待する技術提案の方向性

・顧客評価に耐える仕様（外観、寸法、強度、温度）であり、100台規模の生産が可能な技術

6) 対象外とする技術提案の方向性

- ・樹脂の3Dプリンタ造形、量産向けの本金型
- ・金属切削加工

7) 留意点

・寸法精度が出ない、外観部品として不向き、歩留まりが悪い、コスト高、リードタイム長などは、不可

< 参考イメージ（画像・写真等あれば） >

▼お問い合わせ先

公益財団法人さいたま市産業創造財団

BIZ SAITAMA 2023 事務局

<https://onl.sc/tFXtR8j>